

各 位

2023 年 10 月 13 日
SBI ホールディングス株式会社

**SBI 生命における DataRobot 社のシングルテナント SaaS および
DataRobot AI Platform 導入に関するお知らせ**

SBI ホールディングス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役会長兼社長：北尾 吉孝、以下「当社」）はこのたび、戦略的資本業務提携先である DataRobot, Inc.（本社：マサチューセッツ州ボストン、CEO：Debanjan Saha、以下「DataRobot 社」）が提供する、顧客毎の個別環境となるシングルテナント SaaS 環境における DataRobot AI Platform を、世界で初めてグループ企業である SBI 生命保険株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：小野 尚、以下「SBI 生命」）に導入し、実ビジネスでの運用を 8 月から開始したことをお知らせいたします。

・シングルテナント SaaS 環境での DataRobot 導入の背景と効果

現在、金融業界では個人情報保護など高いセキュリティ要件が求められるため、ビッグデータ活用および AI のビジネス活用などの、革新的なサービスの導入には長い時間を要しています。当社グループでは、2012 年 8 月にグループ横断的なプロジェクトとして、当社内に「ビッグデータ室（現社長室ビッグデータ担当）」を設置し、グループ内における AI プロジェクトの企画・開発を推進しておりましたが、機密性が高いデータを要するプロジェクトでは DataRobot AI Platform の利活用に障壁がありました。システムを自社運用することでセキュリティ面を担保できるオンプレミス版についても、サーバー管理やプログラムのメンテナンスなどの負荷に加え、DataRobot AI Platform の最新機能への対応に時間がかかることなど DX を推進する上で障壁となる要素もありました。

しかし、シングルテナント SaaS の場合、クラウド環境においても他社と完全に独立した環境での顧客データの利活用が可能となり、ビジネス特性に合わせたセキュリティポリシーも適用できるため、プライバシーを確保し、高いセキュリティ性を担保することができます。さらに、データ活用・AI 運用における適切な監査を行うこともでき、コンプライアンスの遵守も可能なことから、SBI 生命での DataRobot AI Platform の活用が実現いたしました。また、最新機能への対応にもスムーズに対応できることから、安全かつスピーディにビジネス成果の創出を目指せます。

・今後の取り組みについて

シングルテナント SaaS を採用したことによって、DataRobot 社が提供する次世代の AI 技術の活用が加速されることを期待しています。当社では、今後も DataRobot 社と協業し、SBI グループのさらなる AI 利活用と AI リテラシー向上に取り組んでまいります。



・DataRobot 社について

DataRobot 社は、データ、アプリケーション、ビジネスプロセスに対する既存の投資を活かしながら、オンプレミスにもクラウド環境にもデプロイできる包括的な AI ライフサイクルプラットフォームと、AI に関する深い専門知識・幅広いユースケースに対応してきた経験を組み合わせた独自の協調的なアプローチによって、お客様がビジネスの運営、成長、最適化をより推進できるようサポートするバリュー・ドリブン AI のリーディングカンパニーです。

さらに、約 10 年にわたってさまざまな業界で AI プロジェクトを成功に導いてきた経験から、AI による価値を創出していく組織体制を構築するための AI サクセスプログラムも提供しています。

以上

本プレスリリースに関するお問い合わせ先：

SBI ホールディングス株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 03-6229-0126